

平成 29 年度 第 1 回港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【日 時】	平成 29 年 6 月 22 日（木）12:00 から 14:00 まで
【場 所】	港南区役所 5 階 地域協働ルーム
【出席者】	藤田会長、五十嵐副会長、小清水委員代理、若林委員代理、高柳委員代理、穂永委員代理、加賀委員、谷本委員、高柳委員、塩田委員、守分委員、齊藤委員
【議 題】	平成 29 年度における各団体の取組について

【港南区協働による地域づくり推進協議会の概要】

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所と一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成 26 年度から設置しています。

港南区連合町内会長連絡協議会（藤田会長：芹が谷）

● 「協働による地域づくり」を進めるために

「協働による地域づくり」を進めていくため、学び舎ひまわり、元気な地域づくりフォーラムなどを更に充実していきたいと考えています。

各団体の皆さんの活動や取組について情報を共有し、お互いが協力しつなっていくことが大切だと思います。時間はかかるかもしれませんが、こういった協働が港南区全体の活動に結び付けばと考えていますので、それを見据えて、この会議を皆さんと一緒に進めていきたいと思っています。



● 災害時に支援が必要な方への対応

災害時に自力で避難できない方を地域でどのように安否確認し、避難支援していくのかについて、各地域で意見交換会しながらその地区にあった取組が進められるようにしていきたいです。

港南区民生委員児童委員協議会（五十嵐副会長：日野第一）

● 民生委員制度創設 100 周年

今年、民生委員制度創設 100 周年を迎えます。この 100 年で民生委員児童委員の活動の幅も広がり、委員を受けていただく方の環境も子育て中の方や仕事をされている方など大きく変わりました。活動は大変というお話しがよく出てきますが、やはり楽しくないと長続きはしないと考えています。そのためにも、この人たちと一緒に頑張れるという仲間づくりをしながら長く続けられるようにしていきたいと思っています。



● 個人情報を理解し地域の見守りを

民児協全体では、個人情報保護に関する研修会を行います。個人情報保護を正しく理解し、地域の方を支援していけるかを考え、学んでいきたいと思っています。

港南区社会福祉協議会（小清水委員代理：港南区社会福祉協議会事務局長）

● 見守り・支えあいを個々に行き届かせるために

社会情勢が変化する中、地域での見守り・支えあいといった支援を個々の方に行き届かせるため、皆さんのお力をお借りしながら福祉ネットワークや支えあいマップ等の活動を進めています。それぞれ個別のニーズを掘り起こし、支援していく仕組みづくりに取り組んでいる地区がありますので、参考にしていきたいと考えています。

また、認知症の方への対応として市民後見人の育成支援や、障がい者の方々を対象とした送迎に特化したコーディネート事業「移動情報センター」を開設するので、その周知にも努めていきます。



港南区地区社会福祉協議会分科会（若林委員代理：永谷）

● 身近な地域のつながりによる見守り・支え合い

福祉ネットワークを中心に、見守り・支えあい活動を推進していきたいと思っています。そのためにも「住民支え合いマップ」の取組をそれぞれの地域で進め、そこから近所同士がつながりを深めたり、担い手を探したりする活動が主になると思います。ただ情報をつなげるのではなく、みんなで一緒に動きましょうという形になれば良いと思います。



● 自治会・町内会の必要性を伝えていく

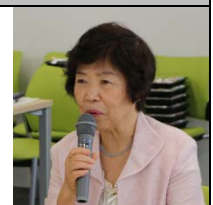
見守り・支えあいには、やはり自治会・町内会が重要な役割を担うこととなりますので、住民の皆さんが自治会加入の必要性を感じてもらう必要があります。そのためにも各団体どのような活動をしているのかをしっかりとPRしていくこと、そしてその活動が「大変」ではなく「楽しい」と言えるような形にしていく必要があると感じています。

港南区保健活動推進員会（高柳委員代理：日野第一）

● 健康アクションこうなん5の更なる広がりを目指して

私たちの活動全てが区民の健康寿命に反映されるよう、「健康アクションこうなん5」を更に広め、子供から高齢者まで各世代の生活習慣として根付かせていきたいと考えています。

禁煙に関する取組としては、小学校6年生を対象に例年開催している「喫煙防止教室」に力を入れていくほか、「こどもゆめワールド」やその他のイベントなどで禁煙キャンペーンを展開したいと考えています。また、ウォーキングポイントについては来年の3月末で事業の区切りとなりますが、参加者30万人を目指して引き続き取組を進めていきたいと思っています。



港南区青少年指導員協議会（穂永委員代理：日野第一）

● 中学生との協力の輪を広げる

各種イベントで「中学生の力を借りよう」をテーマに活動しています。3月に開催された「港南ひまわりウォーク」では大勢の中学生が参加し、ボランティアとして協力してくれました。少しずつでも中学校との関わりを持つことで、皆さんが楽しみながら協力の輪を広げられるよう活動していきたいです。



● 楽しみながら活動を行うために

青少年指導員の中には、子育て中など忙しい方も多くいらっしゃいます。しかし、「なかなか参加できないので続けられない。」となってしまうのはとても残念なことなので、それぞれができること、やれることをやっていただき、楽しみながら長く続けてもらえるよう、意識しながら活動していきたいです。

港南区消費生活推進員の会（加賀委員：永谷）

● 消費生活の活動について知ってもらおう

消費生活推進員は昭和 56 年に横浜市独自のものとして始まったのですが、地域への浸透は十分ではないと感じています。「こどもゆめワールド」などの地域のイベントなどに参加し、地域の方々に私たちの活動を知ってもらい、一步步取組を進めていきたいと思います。また、この会議に参加し、皆さんと共有した情報を消費生活推進員全体でも共有していきたいです。



● リユース掲示板の活用

区役所 1 階にあるリユース情報掲示板を御存知でしょうか？私たちが交替で張り替えています。是非皆さんに活用していただきたいと思いますので、地域でお話しいただければと思います。

港南区スポーツ推進委員連絡協議会（谷本委員：港南台）

● 29 年度の事業計画

私たちは普段地域の夏祭りや行事等に協力しているほか、こうなんファジーバレーボール大会及び来年度 40 回の記念大会を迎える港南区健康ランニング大会などの区の行事や、世界トライアスロンシリーズ横浜大会、横浜マラソン大会など市の行事への協力も予定しています。港南区小・中学生駅伝競走大会については、今年度も 12 月に開催する予定です。また、ラジオ体操とファジーバレーボールは、主に小学校に出張講習を行うなどして普及活動に努めています。



● 委員の交代による現役世代

今年度新任の方が 25 名加入し、現役世代が多くなりました。現役世代は忙しい方も多く、委員としての「活動の楽しみ」や「やりがい」を感じてもらえないと続かないと思いますので、そういったことを実感してもらえるような環境づくりに努めていきたいです。

港南区環境事業推進委員連絡協議会（高柳委員：日野第一）

● 食品ロスなど身近な「もったいない」を減らす

今年度港南区のごみの削減目標は前年度に比べ 585 トンの削減です。これは、1 人 1 日あたり 7 g の削減です。わずかな量ではありますが、何を減らすかというとなかなか難しい問題です。横浜市では年間 2 万トンもの「手つかず食品」が捨てられており非常に「もったいない」状況ですので、そういった食品ロスの削減や身の回りにある多くの「もったいない」を減らしていければと考えています。

環境という分野では、古紙回収からはじまり色々なことをやっていますが、その取組一つひとつが、微力ではありますが、温暖化への対策という大きなテーマにつながっていくということを皆さんにお伝えしながら取り組んでいきたいと思っています。



港南区シルバークラブ連合会（塩田委員：野庭団地）

● 高齢者の増加と担い手の不足について

昨年、初めて 65 歳以上の人口が 14 歳以上の人口を上回り、また、100 歳以上の人口も増え続けています。高齢者の増加により、支える側の組織化が担い手不足でなかなか進まなくなってきました。そういったなかで私たちは「盆踊り大会」、「高齢者福祉大会」、「シルバースポーツ大会」という 3 大行事を中心に年間 70～80 回の行事を行うことで、世代間交流を図りながら会員の増強を図り、お互い支えあう場を作っていきたいと思っています。



● かがやきクラブ横浜「認知症サポーター」10万人計画

今年度から女性部会が中心となって認知症サポーター講座を受講し、サポーター数の増加を目指しています。

港南区食生活等改善推進員会（ヘルスメイト）（守分委員：永野）

● 「私たちの健康は 私たちの手で」

「自分の健康は自分で守りましょう」と「健康づくりの普及啓発」の活動を進めています。「地域につなぐ食育の輪」をテーマとして、地域の皆さんには「野菜をたっぷり食べよう」、「運動習慣を定着させましょう」の2つを柱にお伝えしています。

災害時でも健康でいられるように、とはじめたローリングストックの啓発も3年目となりました。最近では高齢者の団体の方から依頼を受けることが多くなり、高齢の方の低栄養予防にもつながっていければと考えています。



● 身近な人との関係づくり

地域で地域の方の顔が見られる活動が大事で、それが災害時にもプラスに働くと考えています。会員の皆さんにも地域での活動を頑張っていただいていますので、是非とも宜しくお願いします。

港南区役所（齊藤委員：港南区長）

● 皆さんと迎える区政 50 周年

平成 31 年 10 月に港南区が 50 周年を迎えます。ここにいる委員の皆さん、地域の方々に御協力をいただきながら、港南区全体を盛り上げ、ふるさと港南を作っていきたいと考えています。

● 見守り・支えあいについて

見守り・支えあいの中でも災害時に焦点をあてたパンフレットができましたので御紹介します。災害時となっていますが、日頃の見守り・支えあいの活動が災害時につながれば良いと思います。

皆さんの活動を地域の皆さんにもっと知っていただけるように、区役所としても頑張っていきたいと思っています。そういった PR が地域での仲間づくりとしてつながっていけるように皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

